

ICT土工に取り組んだ工事が表彰されます

国土交通省では、「ICTの全面的な活用」等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取組である
i-Construction(アイ・コンストラクション)を進めています。

平成28年度に完成した工事の内、ICT土工に取り組み成績も優秀であった工事が、この度の平成29年度国土交通行政関係功労者表彰式において、表彰されるのでお知らせします。

局長表彰

徳島河川国道事務所

脇町第一堤防工事

(株)井上組

香川河川国道事務所

平成28年度 落合外改良工事

(株)村上組

平成28年度 松崎改良第1工事

(株)富田組

平成28年度 松崎改良第2工事

山政建設(株)

平成28年度 松崎改良第3工事

中村土木(株)

(概要 別紙参照)

表彰式

日時:平成29年7月21日(金) 13時30分～15時00分

場所:高松サンポート合同庁舎13階1306・1307会議室

(問合せ先)

国土交通省四国地方整備局 087-851-8061(代表)

企画部

技術管理課

課長

伊賀 達也

(内線3311)

施工企画課

課長補佐

楠 定晴

(内線3453)

技術管理課

技術検査官

矢野 慎二

(内線3123)

局長表彰 優秀貢献工事

脇町第一堤防工事：(株)井上組（徳島県美馬郡つるぎ町）

一級河川吉野川左岸の無堤箇所脇町第一箇所(美馬市)における堤防盛土の施工において 地上LS(レーザースキャナー)測量による3次元測量データを取得し、3D設計を実施。この設計データを入力したMC(マシンコントロール)ブルドーザで施工し、出来形管理も地上LS測量により行い、測量・設計から施工、検査に至るまでの効率化を図りました。

地上LSによる起工測量



MCブルドーザによる敷均し



モニター画面



施工者の声

- 精度：「LS使用により起工測量の多数のデータを取得でき測定精度が向上した。」
- 施工：「MCブルドーザにより、丁張りが不要となり、経験の浅いオペレーターでも熟練オペレーターと同等の精度で仕上げることが出来る。」
- 品質：「設計3Dデータ(各層の面データ)をMCに入力することで、通常、施工が困難な2%の排水勾配を確保でき、適切な含水比で施工が可能となり大幅に品質が向上した。」
- 安全：「丁張りが不要になることにより、手元作業員の作業が必要なくなったためブルドーザとの接触の危険性が無くなった。」

熟練オペレーターの声

- 技術：「自分のスキルとMCブルドーザを使用した仕上がりを確認したい。」

局長表彰 優秀貢献工事

- 平成28年度落合外改良工事：(株)村上組（香川県高松市）
平成28年度松崎改良第1工事：(株)富田組（香川県さぬき市）
平成28年度松崎改良第2工事：山政建設(株)（香川県木田郡三木町）
平成28年度松崎改良第3工事：中村土木(株)（香川県坂出市）

一般国道11号大内白鳥バイパスにおける道路改良工事の路床盛土の施工において、UAV(無人航空機)を使った空中写真測量により3次元測量データを取得し、3D設計を実施。この3D設計データを入力したMC(マシンコントロール)ブルドーザで施工し、出来形管理も空中写真測量により実施し、測量・設計から施工、検査に至るまでの効率化を図りました。

UAVによる3次元測量



MCブルドーザによる路床盛土工



施工者の声

- 工程：「丁張りの設置手間が減り、また、従来のオペレーターによる技術に左右されることがなく敷き均しが出来たため工期短縮となった」
- 施工：「MCブルドーザは簡単に操作ができ、ICT建設機械の普及が進めば建設業離職者も減る。若い技術者も熟練工と変わらず施工ができ、現場が活気づいた」
- 品質：「3次元マシンコントロールにより、出来形精度が向上した」
- 安全：「丁張り、敷き均し高さのレベル確認作業が無くなり、重機と作業員の接触による重機災害が無くなった」

ICT土工に取り組んだ工事が表彰されます

各事務所の表彰式においてもICT土工に取り組み成績も優秀であった工事が表彰されます

事務所長表彰

徳島河川国道事務所

平成27—28年度 川島漏水対策工事 (株)福井組

那賀川河川事務所

平成27—28年度 桑野川右岸黒津地堤防工事(その2) (株)藤本建設

平成28年度 加茂地区低水護岸外工事(その2) (株)湯浅土建

松山河川国道事務所

平成28年度 長沢地区外改良工事 (株)大旺

大洲河川国道事務所

平成28年度 肱川防災盛土工事 松浦建設(株)

高知河川国道事務所

平成28年度 西畑河床掘削工事 福留開発(株)